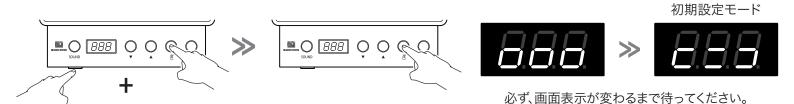
GENIO消音システムは取付け後に、最適なデジタル音源再生のために、各鍵盤と各センサーの最良な状態にする感度調整が必要になります。 そのため、取付け後に鍵盤センサーシステムの初期設定を行います。

- A. 初期設定の前にご確認ください。
- (1) 本システムの配線連結が完全であること
- (2) 消音レバーが消音位置にあること
- (3) 設定前に鍵盤が押されていないこと
- (4) レットオフ等の消音システムに合ったピアノ調整が済んでいること

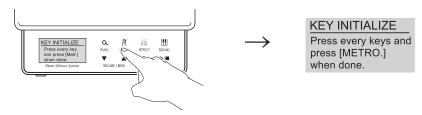
レットオフのタイミングですが、シャンクが完全にストッパーの手前で抜けていることをご確認ください。 ギリギリで抜けるようでしたら、鍵盤が完全に下がりませんので確実な打鍵ができません。

- B. 初期設定モード
- (1)-1 GT-2A [**川**] ボタンを押しながら電源を入れる。

電源ボタンを離し、メトロノームボタンをそのまま3秒程度長押し後に離し、入力待機状態になるまで待ちます。



(1)-2 PREMIUM:電源ボタンを押した直後にシステムが起動するまでに、[METRO.]ボタンを長押し入力待機状態になるまで待ちます。



- (2) 88鍵盤を半音階にて全てメゾフォルテぐらいの強さでしっかりと弾きます。 最低音からでも最高音からでもかまいません、弾く順序や重複は影響しませんが必ず全ての鍵盤を弾くことをお願いします。 また、重複して弾いた場合、あとで弾いた価が入力されます。
- (3) ペダルも一回づつ踏んでください。
- (4) 88鍵盤とペダルを全て弾いた後に [メトロノーム] ボタンを再度押します。 鍵盤データのメモリーが完了しますと下記の画面に変わりますので演奏可能となります。



HOME Preset Sound P1 : Piano 1

GT-2A P01表示に変わり、設定完了

PREMIUM P1: Piano 1表示に変わり、設定完了

(5) 初期設定完了後に鍵盤毎により音量のバランスが気になる場合はユーザー用取扱い説明書の鍵盤毎の音量バランス調整を ご覧下さい。 一度に初期データが入らない場合、初期データを弾く速度を少しゆっくりと全キーを弾いてください。 最高音部では鍵盤の裏の削り部分が有り、アクチュエーターを押さえないことがありますので、適宜鍵盤を加工願います。